

えひめ 気候変動適応セミナー

「これから「地域」や「企業」はどう適応していくか」

地球温暖化の進行に伴い、愛媛県においても、一昨年西日本豪雨災害を始め、記録的な猛暑による熱中症の増加や農産物等の高温障害など、気候変動による被害が生じています。

このため、愛媛県では、気候変動の影響が避けられないこれからの時代に備えて、地域や自治体、企業が今後どのように「適応」していくべきかを考えるきっかけとして、気候変動に関する専門家を招いたセミナーを開催します。

自治体や事業者の方、県民の皆さまなど幅広い方々の参加をお待ちしています。

※新型コロナウイルスの感染状況等により、開催の可否または実施方法等に変更が生じる場合があります。

日時

令和2年12月17日(木) 13:15 - 16:00 (12:45受付開始)

開催方法

Zoomによるオンライン開催

(参加申し込みいただいた方に詳細をご案内いたします。申込方法は裏面を参照してください。)

プログラム

- 12:45- 受付開始
- 13:15-13:20 開会あいさつ
- 13:20-13:35 国民参加による気候変動情報収集調査中間報告

13:35-14:20 講演1 | 今後の気候変動とその影響

気候変動が今後どの程度の時間スケールで起こるのか、緩和策と影響の関係や、我々の備えとしての適応の必要性などを紹介します。

国立環境研究所 気候変動適応センター長 向井 人史氏



14:30-15:15 講演2 | 気候変動による農業影響の評価と適応技術開発の現状

気候変動が日本の農業に及ぼす影響の評価・将来予測及び適応技術開発の現状について、農研機構の研究成果を中心に紹介します。

農業・食品産業技術総合研究機構

前 農業環境変動研究センター 気候変動対応研究領域長 宮田 明氏

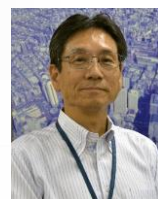


15:20-16:00 講演3 | 気候変動と企業活動

-気候変動のリスクと機会-

気候変動の影響が今以上に顕在化することは避けられない状況の中、気候変動がもたらす企業活動への影響やベネフィット、取組事例について紹介します。

国際航業株式会社 SDGs/気候変動戦略研究所 所長 前川 統一郎氏



16:05 閉会

主催 愛媛県

定員100名程度

* 事前申込制 *

参加費
無料

えひめ気候変動適応セミナー

申込方法

応募締切 12月14日(月)

方法1 | 申込み専用ホームページ【<https://bit.ly/38xyFjE>】

上記アドレス又は右のQRコードから申込み専用ホームページにアクセスし、必要事項を入力して申し込んでください。



方法2 | FAXでの申し込み【FAX 089-931-0201 (いよぎん地域経済研究センター)】

以下に必要事項をご記入のうえ、上記の番号までご送付ください。

団体名		
所在地		
電話/FAX	/	
E-mail		
	所属・役職	氏名
参加者1		
参加者2		
参加者3		

申込時に記載いただく個人情報につきましては、本セミナーの実施・運営以外の目的に使用することはありません。

備考

お申込みいただいた方に対して、詳細をご案内いたします。ただし、申込多数の場合は、参加者の人数調整をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

[定員100人程度]

問合せ先

- 申し込みに関するお問合せ
株式会社いよぎん地域経済研究センター TEL 089-931-9705(代表) (担当 山之内 / 森口)
- セミナーに関するお問合せ
愛媛県気候変動適応センター TEL 089-931-8757(代表) (担当 横溝 / 山内)



愛媛県地球温暖化防止
キャラクター「ストップピー」